

長野市防災会議 会議録（概要）	
日 時	令和4年10月25日（火） 午前10時から午前11時00分まで
開催場所	Web会議、長野市役所第一庁舎5階 災害対策本部室
出席者	会長 長野市長 外37名
代理出席者	19名
欠席者	2名
開催形態	公開（傍聴者1名、報道関係者2名）
資料 （9種）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 次第</li> <li>○ 委員名簿</li> <li>○ 資料1 地域防災計画改定の趣旨、進め方について</li> <li>○ 資料2 災害危険性の評価（防災アセスメント）の結果について</li> <li>○ 資料3 地域防災計画（素案）について</li> <li>○ 資料3関連資料 新旧対照表（抜粋）</li> <li>○ 新旧対照表</li> <li>○ 地域防災計画（素案）、水防計画（素案）本編</li> <li>○ 地域防災計画（素案）、水防計画（素案）概要版</li> </ul>

### 【会議要旨】

#### 1 開 会

#### 2 挨拶

会長挨拶（萩原市長）

#### 3 議 事

##### （1）地域防災計画改定の趣旨、進め方について

質疑なし 承認

##### （2）地域防災計画（素案）について

◎酒井委員（長野工業高等専門学校）

「2-6ボランティア活動の環境整備、受入れ体制」について、今回の修正内容にボランティアセンターの設置場所を市が決定するとあるが、令和元年東日本台風災害当時、保険の登録等のために必ずボランティアセンターに行く必要があり、その後、センターから離れた活動場所に向かうことがあった。他市町村では、電話等で登録等ができる仕組みがあったようだが、今回の見直し後、こういった対応ができるようになると考えていいか。

○事務局（宮下危機管理防災課長）

ボランティアセンターの設置場所については大規模施設を想定しており、指定管理者等と調整の上、市が決定することとしている。災害の発生場所や状況を踏まえ、都度設置場所を決めることになるため、被災地から近い場所であるかなどの条件をすべて満たせない場合もある。

電話による保険の登録等については、保健福祉部や社会福祉協議会等関係部署と協議していく。

◎酒井委員（長野工業高等専門学校）

居住地の近くに被災地があるのに、被災地と逆方向のボランティアセンターで登録して、そこからバスに乗らないと被災地に入れないというような状況になるのは残念だと感じるので、電話での登録等、ボランティアの方に無駄な労力をかけることがないような仕組みを考えていただくようお願いする。

○事務局（宮下危機管理防災課長）

ご意見踏まえ、関係機関と調整したい。

◎大越委員（長野市消防団）

「1・1女性の視点などを取り入れた災害対策の推進」について、避難所で性被害にあう女性が多いという話を聞くが、対策を盛り込んだ内容として欲しい。

また、「2・3物資に関する記述の整理」について、食料品の備蓄・調達の数量について、前回の計画では「71,800人の2食分」であったのが、今回「53,000人の2食分」に減っている理由は何か。

○事務局（宮下危機管理防災課長）

性被害の防止については、避難所運営マニュアルのなかで、プライバシーに配慮した女性専用のスペースを設ける、物干しスペースを男女別にする、などといった様々な対策を記載している。

備蓄数量の減少については、防災アセスメントの結果として避難者数が減少していることから、これに合わせて備蓄数量も見直しているものである。

◎大越委員（長野市消防団）

備蓄数量に関しては了解した。

性的被害については、警察や警備会社に監視をしてもらうなどの対策もお願いしたい。

○事務局（宮下危機管理防災課長）

警察に巡視等の協力を依頼するほか、警備会社とは避難所の安全確保を含めた内容の協定を締結している。

◎野口委員（長野県立大学）

災害廃棄物処理について、令和元年東日本台風災害当時、市に問い合わせてもどこに廃棄物を捨てていいかわからず、県立大学の学生が現地で捨てる場所や動線について指示をしていたが、これはボランティアの活動ではないと思う。廃棄物処理を担当する部署が、あらかじめどの地域でどのようなごみが出るかを想定し、速やかに市の職員を配置し、廃棄物の捨て方の指示ができるような体制構築をお願いしたい。

○事務局（宮下危機管理防災課長）

災害廃棄物処理計画に基づき、関係部署と調整ししっかりと対応できるように進めたい。

◎野口委員（長野県立大学）

災害が発生したその時ではなく、あらかじめ計画しておいていただきたい。場所等について計画しておくことで、速やかな廃棄物処理に繋がり、被災者の混乱を防げると考える。

○事務局（宮下危機管理防災課長）

ご意見を参考にさせていただきます。

○会長（荻原市長）

委員意見を事務局で検討したのち、パブリックコメントに供することとする。

(3) その他

議事なし 質疑なし

4 その他

○事務局（危機管理防災課 駒村主幹）

今後のスケジュールについて、パブリックコメントによる市民意見を反映させた地域防災計画案を協議・決定いただくため、幹事会を令和5年2月10日（金）、防災会議を2月21日（火）に開催することで計画している。

本日頂いた意見により計画を修正する箇所については、11月21日（月）開始のパブリックコメントまでに委員にお示ししたい。

5 閉会

以上